	事	務事業	ミマネ	シメン	ノトシート	(21年度	実績と22年	度計画)	22年度予算 21年度決算	神性足後 平成	22 年 22 年	3 月 5 月	26 E	日 作成 日 作成
事務事業名 地域子育て支援センター運営支援事業							マニフェスト 関連		宁横断 頃関連		集中改革プラン関連			
糸	合	政 策	4	みんた	元気で笑顔	あふれるまち	づくり	所加	属部 健康	福祉部	課長名	青木	洋治	
計	一画	施策	18	子ども	を見守り、育	てる地域づく	IJ	所加	属課 子育	て支援課	担当者名	栗木	清智	
14	茶	基本事業			こおける子育・			所加	勇班 子ど	も保育班	(内線)	2158		
	Ŧ	予算科目	会計 1	<u>款</u> 3	項 目 2 3	事業連番 10591	去令根拠 合z	志市特別保育	育事業費等	補助金交付要	成果優先 コスト削減(8
ń	終了	、開始年度	¥ /		度で終了 [22年度か	ら開始事	業期間	単年度のみ 期	7 単年度 間限定複数年度	繰返(開始		白	F度) F度)
					り方、手順、詞									
得き状	【事業の内容】 子育て家庭の支援活動を行う職員を配置し、相談、指導、情報提供、子育てサークルの育成など地域の子育て家庭に対する育児支援等を実施する保育所を支援する。 核家族化の進行、出生率の低下等に対応して、地域全体で子育てを支援する基盤の形成を図るため、子育て家庭の支援活動の企画、調整、実施を担当する職員を配置し、子育て家庭等に対する育児不安等についての相談指導、子育てサークル等への支援及び地域の保育需要のかけ・今後の 状況変化を含む) 状況変化を含む) 大記を担ける まま では、熊本県特別保育事業の中に位置付けられていたが、平成19年度より「地域子育て支援事業」の中に「つどいの広場事業」と再編し、実施することになった。三年間の経過措置の後、平成22年度から地域子育て支援拠点事業へ移行することになっている。 【業務の流れ】 ①補助金交付申請書(添付:補助金所要額調書・事業計画書・事業収支予算書)の受付、審査②交付決定伺い③交付決定通知書④実績報告書(添付:事業報告書・補助金精算額調書・収支精算書)⑤補助金交付請求書⑥補助金支払(支出負担											画、調 分保育需 場事 る。 対決定		
ľ	主力	2予算費目	134.5		令書等) 									
関会害ん	【主な予算費目】 補助金													
1	現.	状把握の部	驱(DO, F	LAN)										U.
$\frac{1}{1}$	1 現状把握の部(DO、PLAN) (1) 事務事業の目的と指標 (1) 手段(主な活動) 21年度実績(21年度に行った主な活動)(DO) 合志中部保育園、南部保育園に支援した。 22年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 合志中部保育園がひろば型として実施予定である。													
		④活動 :	指標(事務	事業の	活動量を表す	指標)=①の指	標	(単位)						(単位)
<u></u>		⇒ ア:	地域子育	て支援も	2ンターに補助	を行った箇所数	④活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位) ⇒ ア:地域子育て支援センターに補助を行った箇所数 園							
• [忍可	② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等 ・認可保育所							1					<u> </u>
L. "	・就学前の児童をもつ親子 ③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 安心して子育てができる。						<u> </u>	⑤対1	象指標(対象	の大きさを表すす 支援センター実施	指標)=②の打 5園	旨標		(単位) 園
) 意	保育所 前の児童る 図(この事)	をもつ親 ・ 業によっ	子 て、対象			<u> </u>	⑤対f → ア イ ⑥成り	象指標(対象 地域子育て 根指標(意図 補助を行っ?	支援センター実施の達成度を表す こ地域子育て支持	直園 指標) = ③の 髪センターのま	指標 利用延べ		(単位) 園 (単位)
安*) 意 :心し ⑥原	保育所 前の児童を 図(この事う して子育でを	をもつ親 業によっ ができる。 対定の理	子 て、対象 。 _{もと平原}	泉をどう変える	のか)	拠.	⑤対≨ → 7 ⑥成5 → 7 	奏指標(対象 地域子育て	支援センター実施の達成度を表す に地域子育て支持 と地域子育て支持	直園 指標) = ③の 髪センターのま	指標 利用延べ		(単位) 園 (単位)
安*) 意 :心し ⑥原	保育所 前の児童を 図(この事う して子育でを	をもつ親 業によっ ができる。 対定の理	子 て、対象 。 _{もと平原}	象をどう変える	のか)	拠.	⑤対≨ → 7 ⑥成5 → 7 	奏指標(対象 地域子育て	支援センター実施の達成度を表す に地域子育て支持 と地域子育て支持	直園 指標) = ③の 髪センターのま	指標 利用延べ		(単位) 園 (単位)
安 * 国)意 :心し ⑥月 の制	保育所 前の児童を 図(この事) て子育でな 大果指標設 対果指標設 別度改正に	をもつ親業によったができる。 対定の理師 より、地域	子 て、対象 。 _{もと平原}	泉をどう変える 【22年度目標 て支援拠点事	のか) 真値設定の根 3業に統合され	拠 れるため、つと	⑤対 デ イ ⑥成月 デ イ で ボ イ で ボ イ で ボ イ で が イ で が れ が れ に が に が に が に に が に に に に に に に に に に に に に	奏指標(対象 地域子育で 根指標(意図 補助を行っ) 補助を行っ) 業に統合。	支援センター実施の達成度を表す -地域子育て支持 -地域子育て支持	拒園 指標)=③の 長センターの末 長センターの本	指標 利用延べ		(単位) 園 (単位)
安 * 国) 意 心 し ⑥ 原 の 制	保育所 前の児童を 図(この事う して子育でを	をもつ親業によったができる。 対定の理師 より、地域	子 て、対象 。 _{もと平原}	泉をどう変える	のか) 「種設定の根料」では、 「では、これでは、 「では、これでは、これでは、 「では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	拠 れるため、つと 21年度	⑤対 ディイ ⑥成月 ディイ でいの広場事	奏指標(対象 地域子育で 根指標(意図 補助を行う) 補助を行う 業に統合。 業に統合。	支援センター実施の達成度を表す - 地域子育て支持 - 地域子育て支持 - つる。	指標) = ③の 長センターのま 長センターのよ	指標 利用延べ		(単位) 園 (単位)
安 * 国	意心 (6) (6) (7) (7) (8) (7) (7) (8) (7) (8) (8) (7) (8) (8) (7) (8) (8) (7) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8	保育所 前の児童? 図(この事) ンて子育てが 成果指標設 削度改正に 指標・総事 推移	をもつ親業によったができる。 対定の理師 より、地域	子 て、対象。 由と平成 或子育	泉をどう変える 【22年度目標 て支援拠点事	のか) 真値設定の根 3業に統合され	拠 れるため、つと	⑤対 デ イ ⑥成月 デ イ で ボ イ で ボ イ で ボ イ で が イ で が れ が れ に が に が に が に に が に に に に に に に に に に に に に	奏指標(対象 地域子育で 地域子育で 様期を行った 補助を行った 業に統合す 業に統合す 22年度 目標(当初予算	支援センター実施の達成度を表す - 地域子育て支払 - 地域子育て支払 - 一る。	拒園 指標)=③の 長センターの末 長センターの本	指標 利用延べ		(単位) 園 (単位)
安 * 国	意心 (6) (6) (7) (7) (8) (7) (7) (8) (7) (8) (8) (7) (8) (8) (7) (8) (8) (7) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8	保育所 前の児童? 図(この事業) て子育でが 成果指標設 削度改正に 指標・総事	をもつ親業によったができる。 対定の理師 より、地域	子 て、対象 自と平成 或子育 単位 園	東をどう変える	のか) 悪値設定の根 事業に統合され 20年度 実績(決算) 3	拠 れるため、つと 21年度 ^{目標(当初予算)} 3	(5)対象 (5)対象 (7) アイイ (6)成身 (7) イイ (7) イイ (7) イイ (8) アイイ (9) アイイ (1) イイ (1) アイイ (2) アイイ (2) アイイ (3) アイイ (4) アイイ (5) アイイ (6) アイイ (7) アイイ (7) アイイ (7) アイイ (8) アイイ (8) アイイ (9) アイイ (奏指標(対象 地域子育で 地域子育で 様期を行った 補助を行った 業に統合す 業に統合す 22年度 目標(当初予算	支援センター実施の達成度を表す - 地域子育で支払 - 地域子育で支払 - 本 - る。 - 23年度 - 予定	指標) = ③の 長センターのま 長センターのよ	指標 利用延べ		(単位) 園 (単位)
安 * 国) 意 心 () () () () () () () () () () () () () (保育所 前の児童? 図(この事) ンて子育てが 成果指標設 削度改正に 指標・総事 推移	をもつ親 業によっ ができる。 定定の理 により、地 な 業費	子 て、対象 。 由と平成 或子育 [、] 単位	泉をどう変える	のか) 栗値設定の根 事業に統合され 20年度 実績(決算)	拠 れるため、つと 21年度 _{目標(当初予算)}	⑤対 → ア ⑥成見 → ア イ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	東指標(対象 地域子育で 根指標(意図 補助を行った 補助を行った 業に統合す 22年度 目標(当初予算	支援センター実施の達成度を表す - 地域子育で支払 - 地域子育で支払 - 本 - る。 - 23年度 - 予定	指標) = ③の 長センターのま 長センターのよ	指標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		(単位) (単位) (単位) (単位) (単位)
安 * 国) 意 (⑥) (⑥) (⑥) (⑥) (⑥) (⑥) (⑥) (⑥) (⑥) (⑥)	保育所 前の児童? 図(この事業) で子育でな	をもつ親業によったができる。 対定の理師 より、地域	子 で、対象 自と平成 子育 単位 園	東をどう変える	のか) 悪値設定の根 事業に統合され 20年度 実績(決算) 3	拠 れるため、つと 21年度 ^{目標(当初予算)} 3	(5)対象 (5)対象 (7) アイイ (6)成身 (7) イイ (7) イイ (7) イイ (8) アイイ (9) アイイ (1) イイ (1) アイイ (2) アイイ (2) アイイ (3) アイイ (4) アイイ (5) アイイ (6) アイイ (7) アイイ (7) アイイ (7) アイイ (8) アイイ (8) アイイ (9) アイイ (東指標(対象 地域子育で 機構助を行った 補助を行った 業に統合す 22年度 目標(当初予算	支援センター実施 の達成度を表す ニ地域子育で支払 ニ地域子育で支払 この 23年度 予定 0	指標) = ③の 長センターのま 長センターのよ	指標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		(単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位)
安 * 国) 意 (⑥) (⑥) (⑥) (⑥) (⑥) (⑥) (⑥) (⑥) (⑥) (⑥)	保育所 前の児童? 図(この事業) 文果指標設 成果指標設 指標・総事 指標・総事 活動指標 対象指標 成果指標	をもつ親 業によっ、 ができる。 定定の理 により、地 な 業費	子 で、対象 由と平所 域子育 単位 園 人	東をどう変える	のか) 原値設定の根 下業に統合され 20年度 実績(決算) 3	拠 れるため、つと 21年度 ^{目標(当初予算)} 3	(5)対 (5)対 (7) アイ (6)成り アイイ ごいの広場事 (2) 実績(決算) (2) 2	東指標(対象 地域子育で 機関では、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	支援センター実施 の達成度を表す こ地域子育て支払 こ地域子育て支払 こと地域子育で支払 この 23年度 予定 0	指標) = ③の 長センターのま 長センターのよ	指標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8 ト一夕川	(単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位)
安 * 国) 意 (⑥) (⑥) (⑥) (⑥) (⑥) (⑥) (⑥) (⑥) (⑥) (⑥)	保育所 前の児童? 図(この事業) で子育でな	をもつ親、 業によっ、 ができる。 定定の理 により、地 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	子 で、対象 由と平所 単位 園 人件 千円	東をどう変える	のか) 極値設定の根 工業に統合され 20年度 実績(決算) 3 5 4168 88	拠 れるため、つと 21年度 _{目標(当初予算)} 3 3 3500 75	(5)対 (6)成り (6)成り (7) イ (7) イ (7) イ (7) イ (8) ア (7) イ (7) イ (8) ア (7) イ (7) イ (8) ア (7) イ (9) イ	東指標(対象 地域子育で 機関では、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	支援センター実施 の達成度を表す こ地域子育て支持 こ地域子育て支持 こ地域子育で支持 一る。 23年度 予定 0	指標) = ③の 長センターのま 長センターのよ	指標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8 ト一夕川	(単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位)
安 * 国) 意 (h) (h) (h) (h) (h) (h) (h) (h) (h) (h)	保育所 前の児童で で子育でで 成果指標で 大型・総事 指揮を 大型・ 大型・ 大型・ 大型・ 大型・ 大型・ 大型・ 大型・ 大型・ 大型・	をもつ親 業によっ、 ができる。 定定の理 により、地 、 業費 アイアイアイアイアイアイアイアイアイアイアイアイアイアイアイアイアイアイアイ	子 で、対象 由と平所 単位 園 人件 千円円	東をどう変える	のか) 極値設定の根 T業に統合され 20年度 実績(決算) 3 5 4168	拠 れるため、つと 21年度 ^{目標(当初予算)} 3 3 3500	(5)対対 (6)成り (6)成り (7)イイ (7)イ (7)イ (7)イイ (7)イイ (7)イイ (7)イイ (7)イイ (7)イ (7)イイ (7)イ (7)イ (7)イ (7)イ (7)イ (7)イ (7)イ (7)イ (7)イ (7)イ (7)イ (7)イ (7)イ (東指標(対象 地域子育で 機関では、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	支援センター実施 の達成度を表す こ地域子育て支持 こ地域子育て支持 こ地域子育で支持 一る。 23年度 予定 0	指標) = ③の 長センターのま 長センターのよ	指標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8 ト一夕川	(単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位)
安 * 国	意心し⑥所⑤の⑤⑥⑥⑥⑥⑥⑥⑥⑥⑤⑤⑤⑤⑤⑤⑤⑤⑤⑤⑤⑤⑤⑤⑤⑤⑥⑥⑤⑤⑤⑥⑥⑥○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○<	保育所 で	をもつ親 業によっ ができる。 定の理 上より、地 大定の理 大上り、地 大工 大工 大工 大工 大工 大工 大工 大工 大工 大工	子 で、対象 由と平所 単位 園 人件 千円	東をどう変える	のか) 極値設定の根 工業に統合され 20年度 実績(決算) 3 5 4168 88	拠 れるため、つと 21年度 _{目標(当初予算)} 3 3 3500 75	(5)対 (6)成り (6)成り (7) イ (7) イ (7) イ (7) イ (8) ア (7) イ (7) イ (8) ア (7) イ (7) イ (8) ア (7) イ (9) イ	東指標(対象 地域子育で 機関では、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	支援センター実施 の達成度を表す こ地域子育て支持 こ地域子育て支持 こ地域子育で支持 一る。 23年度 予定 0	指標) = ③の 長センターのま 長センターのよ	指標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8 ト一夕川	(単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位)
安 * 国	(a) (b) (b) (c) (c) (d) (d) (d) (d) (d) (d) (d) (d) (d) (d	保育所の児童の児童のできる。 では、 大人別度 指移 指数 指 指数 指 指数 指 指数 指 指数 指 本 本	をもつ親 業による。 またの理 まり、地 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	子 で、対象 と子育 単園 園 人件円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円	東をどう変える 対22年度目標 で支援拠点事 19年度 実績(決算) 5 185 5500 2,666	のか) 栗値設定の根 手業に統合され 20年度 実績(決算) 3 5 4168 88	拠 れるため、つと 21年度 目標(当初予算) 3 3 3500 75	(5)対 (5)対 (7) イ (6)成月 (7) イ (7) イ (7) イ (7) イ (8) イ (9) イ (1) イ (1) イ (2) イ (2) イ (4) イ (4) イ (4) イ (5) イ (6) イ (7) イ (7) イ (7) イ (7) イ (7) イ (8) イ (9) イ (東指標(対象 地域子育で 機関では、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	支援センター実施 の達成度を表す こ地域子育て支持 こ地域子育て支持 こ地域子育で支持 一る。 23年度 予定 0	指標) = ③の 長センターのま 長センターのよ	指標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8 ト一夕川	(単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位)
安 * 国 (2	(a) (b) (b) (c) (d) (d) (e) (d) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e	保育所の児童の児童のできる。 では、 大人別度 標本 大人別度 本 大人のより 本 大人のより 本 大人のより 本 大人のより 本 大人のより 本 大人のより 本	をもつ親 業による。 またり、地 大震力の他 大震力の他 大鬼ができる。 大りなができる。 大りながなができながながながながながながながながながながながながながながながながなが	子 で、対す 由 と 子 育 単 園 人 件 千 千 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円	東をどう変える	のか) 栗値設定の根 手業に統合され 20年度 実績(決算) 3 5 4168 88 1,083	拠. 21年度 目標(当初予算) 3 3500 75 2,500	(5)対 (5)対 (7) ア (6)成月 (7) ア (7) イ (7) ア (7) イ (7) ア (7) イ (7) イ (奏指標(対象 地域子育で 地域子育で 補助を行う) 補助を行う) 業に統合す	支援センター実施 の達成度を表す =地域子育で支払 =地域子育で支払 =地域子育で支払 る。 23年度 予定 0 0 0 0	指標) = ③の 長センターのま 長センターのよ	指用のは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	8 ト一夕川	(単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位)
安* 医 (2) 投 入	(a) (b) (b) (c) (d) (d) (d) (e) (d) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e	保育所の児童 前の児童 で子育 提改 標本 標本 事 大規度 標本 事 大規度 標準 事 (A)	をもつ親 業による。 またり、地 大震力の他 大震力の他 大鬼ができる。 大りなができる。 大りながなができながながながながながながながながながながながながながながながながなが	子 で、対象 と子育 単園 園 人件円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円	東をどう変える 対22年度目標 で支援拠点事 19年度 実績(決算) 5 185 5500 2,666	のか) 栗値設定の根 手業に統合され 20年度 実績(決算) 3 5 4168 88	拠 れるため、つと 21年度 目標(当初予算) 3 3 3500 75	(5)対 (5)対 (7) イ (6)成月 (7) イ (7) イ (7) イ (7) イ (8) イ (9) イ (1) イ (1) イ (2) イ (2) イ (4) イ (4) イ (4) イ (5) イ (6) イ (7) イ (7) イ (7) イ (7) イ (7) イ (8) イ (9) イ (奏指標(対象 地域子育で 地域子育で 補助を行う 補助を行う 業に統合す 業に統合す	支援センター実施 の達成度を表す こ地域子育て支持 こ地域子育て支持 こ地域子育で支持 一る。 23年度 予定 0	指標) = ③の 長センターのま 長センターのよ	指用は標理は、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般に	8 ト一夕川	(単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位)
安 * 国 (2	(a) (b) (b) (c) (d) (d) (d) (e) (d) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e	保育の児童 (本) の児童 (大) の子育 標本 標本 事 (本) のうち (本) (本) のうち (本)	をもつ親によってきる。 定の理理・ 大定の理理・ 大定の理理・ 大変をある。 大変をある。 大変をある。 大変を表する。 大変を表する。 大変を表する。 大変を表する。 大変を表するを表する。 大変を表する。 大変を表する。 大変を表する。 大変を表するを表する。 大変を表するを表する。 大変を表するを表する。 大変を表する。 大変を表する。 大変を表するを表するを表する。 ・変を表するを表するを表する。 ・変を表するを表するを表する。 ・変を表するを表するを表するを表するを表するを表するを表するを表するを表するを表する	子 大 で、対象 単数 上 単数 人 人 上 工 工 工 工 工 工 <td>東をどう変える</td> <td>のか) 栗値設定の根 手業に統合され 20年度 実績(決算) 3 5 4168 88 1,083</td> <td>拠. 21年度 目標(当初予算) 3 3500 75 2,500</td> <td>(5)対 (5)対 (7) ア (6)成月 (7) ア (7) イ (7) ア (7) イ (7) ア (7) イ (7) イ (</td> <td>奏指標(対象 地域子育で 地域子育で 補助を行う 補助を行う 業に統合す 業に統合す</td> <td>支援センター実施 の達成度を表す =地域子育で支払 =地域子育で支払 =地域子育で支払 る。 23年度 予定 0 0 0 0</td> <td>指標) = ③の 長センターのま 長センターのよ</td> <td>指用のは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、</td> <td>8ト一夕川</td> <td>(単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位)</td>	東をどう変える	のか) 栗値設定の根 手業に統合され 20年度 実績(決算) 3 5 4168 88 1,083	拠. 21年度 目標(当初予算) 3 3500 75 2,500	(5)対 (5)対 (7) ア (6)成月 (7) ア (7) イ (7) ア (7) イ (7) ア (7) イ (7) イ (奏指標(対象 地域子育で 地域子育で 補助を行う 補助を行う 業に統合す 業に統合す	支援センター実施 の達成度を表す =地域子育で支払 =地域子育で支払 =地域子育で支払 る。 23年度 予定 0 0 0 0	指標) = ③の 長センターのま 長センターのよ	指用のは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	8 ト一夕川	(単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位)
安* 医 (2) 投 入	(a) (b) (b) (c) (d) (d) (d) (e) (d) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e	保育の児童 前の児童 で子育 大規度 標準 標準 本 み よ <td>をもつ親 業による。 大定の理地 大定の理地 大定の理性 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学</td> <td>子で、対象を子で、対象を子で、対象を子で、対象を子が、一般を子が、一般を子が、一般を子が、一般を表示して、対象を表すして、対象を表すして、対象を表すして、対象を表すして、対象を表すして、まして、対象を表すして、対象を表すして、対象を表すして、対象を表すして、対象を表すして、対象を表する。</td> <td>東をどう変える</td> <td>のか) 20年度 実績(決算) 3 5 4168 88 1,083 2,167 3,250</td> <td>拠 121年度 日標(当初予算) 3 3500 75 2,500 1,250 3,750</td> <td>(5)対 (5)対 (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7)</td> <td>東指標(対象 地域子育で 地域子育で 補助を行った 補助を行った 業に統合す</td> <td>支援センター実施 の達成度を表す : 地域子育で支払 : 地域子育で支払 - る。 23年度 予定 0 0 0 0 0 0 0 0</td> <td>指標) = ③の 長センターのま 長センターのよ</td> <td>指明用談響を関する。「期間限定複数年度のみ記れている。」</td> <td>8ト一夕川</td> <td>(単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位)</td>	をもつ親 業による。 大定の理地 大定の理地 大定の理性 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学	子で、対象を子で、対象を子で、対象を子で、対象を子が、一般を子が、一般を子が、一般を子が、一般を表示して、対象を表すして、対象を表すして、対象を表すして、対象を表すして、対象を表すして、まして、対象を表すして、対象を表すして、対象を表すして、対象を表すして、対象を表すして、対象を表する。	東をどう変える	のか) 20年度 実績(決算) 3 5 4168 88 1,083 2,167 3,250	拠 121年度 日標(当初予算) 3 3500 75 2,500 1,250 3,750	(5)対 (5)対 (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7)	東指標(対象 地域子育で 地域子育で 補助を行った 補助を行った 業に統合す	支援センター実施 の達成度を表す : 地域子育で支払 : 地域子育で支払 - る。 23年度 予定 0 0 0 0 0 0 0 0	指標) = ③の 長センターのま 長センターのよ	指明用談響を関する。「期間限定複数年度のみ記れている。」	8 ト一夕川	(単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位)
安* 医 (2) 投 入	(a) (b) (b) (c) (d) (d) (d) (e) (d) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e	保育所の児童 前の児童 で子育 大規度 標本 標本 本総 財源内訳 (A)のうち (A)のち (A)のち (A)のち (A) のち	をもつ親 業による。 大定のの理地 大定のの理理地 大学者 大学者 大学者 大学者 大学者 大学者 大学者 大学者	子で、対象を子で、対象を子で、対象を子が、対象を子が、対象を子が、対象を子が、対象を子が、対象を子が、対象を子が、対象を子が、対象を子が、対象を子が、対象を表し、対象をまし、対象を、対象を、対象を、対象を、対象を、対象を、対象を、対象を、対象を、対象を	東をどう変える	のか) 栗値設定の根 手業に統合され 20年度 実績(決算) 3 5 4168 88 1,083	拠. 21年度 目標(当初予算) 3 3500 75 2,500	(5)対 (5)対 (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7)	東指標(対象 地域子育で 地域子育で 補助を行った 補助を行った 業に統合す	支援センター実施 の達成度を表す = 地域子育で支払 = 地域子育で支払 = 地域子育で支払 = 一る。	指標)=③の 髪センターの和 髪センターの和 24年度 見込	指則用談に関連して複数年度で、数には、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して	8 ト一夕川	(単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位) (単位)

事務事業名 地域子育て支援センター運営支援事業 所属部 健康福祉部 所属課 子育て支援課

2	評価の部(SEE) *原則は21年度の事後評価、たた	じし複数年度事業は21年度実績を踏まえての途中評価
	①21年度目標達成度評価	✓達成した⇒【原因】
保達成度	事務事業の前年度実績は前年度目標値を 達成したか、未達成の場合その原因は?	充実した活動とそれなりの実績もあるため、目標は達成した。
	②22年度目標達成見込み	
評価	事務事業の本年度目標値に対して本年度の 見込みはついているか?	平成22年度から国の制度改正によりひろば型に移行するため、今よりもさらに充実した事業内容となると考えられるため、目標達成見込みである。
	③成果の向上余地	□ 向上余地がある ⇒【理由】 □ 向上余地がない ⇒【理由】 □
右	余地はあるか?成果が頭打ちになってないか	幼稚園・保育所等に通っていない児童・保護者が主な対象になる為、0~3歳時(未満児)の利用が目立つ。対象を絞りこむことで、実施内容等の見なおしができるのではないかと思われる。
効	④類似事業との統廃合・連携の可 能性	一他に手段がある→ (具体的な手段,事務事業)一一他に手段がない→ 【理由】→ 、→ →
:評価	目的を達成するには、この事務事業以外他	□統廃合・連携ができない ⇒【理由】・
	に方法はないか?類似事業との統廃合ができるか?類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	次年度以降、つどいの広場事業等の事業とは、対象・内容が類似しており、統合ができると思われる。
	⑤事業費の削減余地	□削減余地がある ⇒【理由】 →
率	成果を下げずに事業費を削減できないか?(仕 様や工法の適正化、住民の協力など)	事業費としては、最低限の人件費・事業費相当になっており、保育所への委託により保育士の 兼務等によって成り立っていると思われるので、コストの削減は難しい。
性評	⑥人件費(延べ業務時間)の削減	□削減余地がある ⇒【理由】 → □ □ 削減余地がない ⇒ 【理由】 → □ □ 削減余地がない ⇒ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
価	余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか? 成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でで きないか?(アウトソーシングなど)	他の特別保育事業と同様に、補助事務に関しては、①補助金交付申請書の受付、審査②交付 決定伺い③交付決定通知書④実績報告書⑤補助金交付請求書⑥補助金支払といった補助金 交付の上では最低限の事務しか行っていない為、削減はむずかかしい。
	⑦受益機会・費用負担の適正化 余地	□見直し余地がある ⇒【理由】 → □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
性	事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公 平ではないか?受益者負担が公平・公正になっ ているか?	遊びの場・集いの場の提供や、相談事業は公共性が高く、受益者負担は妥当ではないと思われる。
役割い	⑧行政の役割分担の適正化	□ 見直し余地がある ⇒【理由】 →
分担評価	事務事業のやり方や手段においてこれまでの 行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体 に移行出来ないか?	国が推進している事業であり、市が事業者に委託して実施することで役割分担は適正である。
3	評価結果の総括(SEE) ※事	務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入
充	実した活動とそれなりの実績もな	あるため、目標は達成した。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)		
(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 「「廃止 「休止 「目的再設定 「事業統廃合・連携 「事業	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不	
□事業のやり方改善(効率性改善) □事業のやり方改善(公平性改善) □現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 国の制度改正により、地域子育て拠点事業のセンター型(小規模型め廃止となる。	コスト	

(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

再編に伴い、3年間の経過措置の後、ひろば型へ移行しなければ補助対象ではなくなる。新しく始まる地域子育て支援事業では、 広場型、児童館型もあり、それぞれの機能を活かしながら、地域の実情に応じた子育て支援拠点事業を行っていく必要がある。

合志市